

当社における健康経営への取り組み

株式会社プライムアシスタンス

1. 健康経営に取り組む目的

SOMP Oホールディングスグループの経営理念である「**お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービス**」を実現するためには、社員がいきいきと、やりがい・充実感をもった人生（会社生活＋プライベート）を送ることが出来る環境を実現するために、社員およびその家族の健康を大切に考え、健康経営を推進していく。

2. 当社における健康課題

当社は平均年齢が29歳（2018年時点）と、比較的平均年齢は若い。また、365日24時間シフト制の部署もあり、生活リズムが崩れやすい勤務体系で働く従業員が多い。上記を踏まえ、健康意識が比較的薄い若年層のうちから、「生活習慣病予防」や「メンタルヘルス」に対する意識向上が課題であり、会社としてサポートをしていくことが必要である。

3. 取り組み内容と目標・実績

（1）生活習慣病・重症化予防

目標	基準	実績	
		2017年度	2016年度
健康診断受診率	100%受診	100%	100%
特定保健指導終了率	100%受診	100%	100%

《取り組み内容》

- ・ストレッチ/ヨガ/ダイエットに関する社内研修を実施
- ・業務時間内での健康診断の受診

（2）労働時間対策

目標	基準	実績	
		2017年度	2016年度
年間長時間残業（360時間超）の撲滅	0人	3人	8人
年次有給休暇の取得日数平均の向上	12日	11.6日	11.2日

《取り組み内容》

- ・ノー残業デーの実施
- ・年次有給休暇の取得計画の作成
- ・年次有給休暇の連続取得を推奨

(3) メンタルヘルス対策

目標	基準	実績	
		2017年度	2016年度
ストレスチェック受診率	90%以上の維持	90.3%	78.1%

《取り組み内容》

- ・ラインケア/セルフケア研修の実施
- ・マインドフルネス研修の実施
- ・メンタルヘルス不調者へ産業医・保健師による面談
- ・法令以上のストレスチェックの実施（年2回）

4. その他健康経営に関する取り組み

- ・インフルエンザ予防注射の費用補助
- ・立ちミーティングスペースの設置
- ・健康イスを置いたミーティングスペースの設置
- ・社内自販機飲料のカロリー表示化や特定保険用食品の販売
- ・プレゼンティーズム測定検査（WLQ-J）の導入（2017年度結果は94.4%の指数）

以上